

関係各位

社会福祉法人 慈愛会 特別養護老人ホーム 千寿園 移転復旧工事事業
プロポーザル競技審査結果の公表について

令和4年 8月12日

社会福祉法人 慈愛会
理事長 後藤 亜樹
プロポーザル競技審査委員会
委員長 後藤 竜一

記

社会福祉法人 慈愛会 特別養護老人ホーム千寿園 移転復旧工事事業プロポーザル実施要領により実施されたプロポーザル競技の審査結果について、以下のとおり特定事業者、次点事業者を公表いたします。

特定事業者：CTI 設計・施工共同企業体

次点事業者：大和リース株式会社 熊本支店

1. プロポーザルの概要と経過

■概要

公示のとおり。

■経過

- ・令和4年6月27日 公告の公表
- ・令和4年7月 4日 参加表明の受付 2企業体、1社の参加表明受理
- ・令和4年7月29日 技術提案書の提出
1企業体、1社の技術提案書を受理、1企業体の棄権となった。
- ・令和4年7月18日 参加表明者からの質問について、回答をホームページ上に公表することにより全質問者への回答とした。
- ・提案書の審査等については、法人理事（理事長、施設長を含む）、監事合計8名の委員会を構成し、審査委員会とした。また、実際使用する職員の意見を重要視し、審査委員会に対しての提言を受けた。
（審査委員会においては、新型コロナ感染拡大のため個別打合せを主体としながら、合計4回を実施した。）
- ・令和4年8月5日 1企業体、1社より技術提案書に対するヒアリングを実施し審査委員会で精査した。
- ・審査委員会の合議により、コスト、工期、実績・基準、利用者への居住性と安全性への配慮、職員の働きやすさ、感染対策への対応、地域近隣への配慮、災害対策、メンテナンス、デザイン、法人理念の理解等、総合的に評価し、特定事業者、次点

事業者を決め、理事長に答申した。

理事長は理事会、評議員会に諮り答申のとおり承認された。

- ・審査委員会の精査を経て、特定事業者、次点事業者を令和4年8月12日に公表した。

2. 参加者の称号又は名称（受付順）

- ・CTI 設計・施工共同企業体
- ・吉永・粋華特定建設工事共同企業体
- ・大和リース株式会社 熊本支店

3. 参加者の評価結果

評価結果	名称	評価点	評価
特定事業者	CTI 設計・施工共同企業体	747 点	法人理念を十分理解し、入居者の安全安心への配慮、職員への配慮、非常事態の対応策、感染症対策等に関し柔軟な対応可能な提案となっている。また JV 構成員の地元企業の存在が長期メンテの安心感と評価された。
次点事業者	大和リース株式会社 熊本支店	709 点	環境対応、非常時の対応等新たな提案には非常に興味深いものとなったが、災害復旧の観点との整合性への疑問符となった。また災害時における入居者の避難、感染症への対応について若干の不安となった。

※評価点 800 点満点

総評

令和2年7月豪雨による甚大な災害により被災した千寿園を、多くの関係者のご支援、ご協力により復旧すべく実施させていただいた、移転復旧工事業プロポーザル競技に参加していただいた皆様に改めて感謝申し上げます。

結果として1企業体、1社による競技となりましたが、それぞれが日本を代表する企業様

が中核となりご参加いただいたことで、その技術提案のクオリティーの高さに驚きを覚えました。類稀な、技術力、創造性を駆使し、豊富な経験と実績に基づきご提案をいただいたことに対し、審査員全員が丁寧に向き合い、実際に使用する職員たちの意見を真摯に受け止めながら公正、公平に審査に取り組みました。

いずれの技術提案に対しても優劣を判断することには非常に困難を極めた次第です。

末筆ながら、短い期間であったにもかかわらず、内容の優れた独自の提案を作成された各参加者の熱意と尽力について、心より感謝申し上げます。

以上